

## 産学官民連携プラットフォーム構築の進捗状況

### 1 構築の趣旨

#### (1) 医療イノベーション・オープンイノベーション推進

国立循環器病研究センター（以下「国循」という。）及び国立健康・栄養研究所（以下「健栄研」という。）を中心に、多様な企業との「産学連携」によるオープンイノベーションの推進。

#### (2) 新しいライフスタイルの創造

健都レールサイド公園、ビエラ岸辺健都等、市民に身近な「実証フィールド」を活用した、健康づくりの推進。

上記（1）と（2）の好循環により、まちぐるみで「新たなサービス、新たな予防・健康プログラム」を創出するに当たり、企業や市民を巻き込む「仕掛け及び仕組み」を機能させる組織体（プラットフォーム（以下「PF」という。））を構築するもの。

### 2 経過と現況

#### (1) 構築支援業務委託事業者の決定（令和2年10月26日）

上記PFを構築するに当たり、公募型プロポーザルにより、専門的な知識・ノウハウを有する事業者を公募し、三菱UFJリサーチ&コンサルティング・新産業文化創出研究所共同企業体と業務委託契約を締結。

#### (2) 健都関係者との認識共有（11月～）

PFに求められる機能整理、健都の各関係者の役割整理、試行的取組等についての合意形成に向け、健都の各関係者とPFについて協議。

### 3 今後のスケジュール（案）

時期（予定）	内容（現時点での想定）
令和3年3月末	・PFの方向性の提示（必要機能、各関係者の役割等）
4月～10月	・関係者の役割整理 ・試行的取組の実施 ・PF構築に向けた課題・経費等の整理 →検討結果のとりまとめ
11月以降	・PF構築に向け関係者で検討
令和4年4月以降	・PF構築、運営開始

※事業の進捗により、必要に応じて 令和4年度当初又は令和3年度補正での予算要求も想定。